



温かい
ふれあいの中で

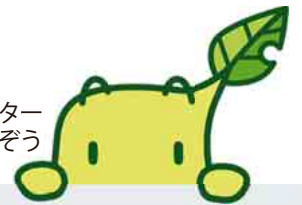
10月13日に行われた、中学生と乳幼児のふれあい体験学習。会場のいたるところで中学生と乳幼児のほほ笑ましい交流の様子が見られました。写真は、中学生が幼児にやさしく声をかけながら、3人で楽しそうに遊んでいたところを撮影させてもらいました。（関連記事は7ページ）

令和4年度決算	P02～
市政トピックス	P06～
お知らせ	P08～
真庭が好きっ読者の広場	P20～
真庭人 高橋啓輔さん	P24～
健康のススメ	P25～
ぐるっと真庭 まちの話題	P26～

令和4年度（2022年度）

決算状況を お知らせします

※表示単位未満は四捨五入のため、合計額、差引額などが一致しない場合があります。



真庭市キャラクター
まにぞう

令和4年度の決算がまとまりました。決算は、1年間の事業の内容を歳入（収入）と歳出（支出）で表したものです。令和4年度の決算規模（歳出総額）は、335億円、令和3年度と比較して11億円（3.1%）減少しました。

一般会計の決算概要

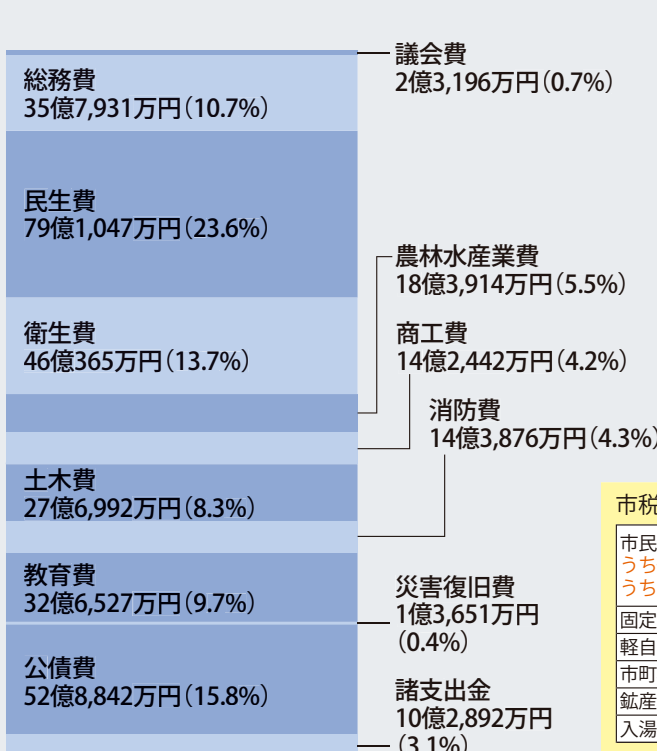
一般会計は、教育や福祉、土木といった行政サービスを行うための会計です。歳入の総額は354億8499万円、歳出の総額は335億1673万円で、差し引きをすると19億6825万円の黒字となります。ただし、この中には翌年度に繰り越して行う事業の経費（3億3857万円）も含まれているため、実質収支は、その経費を差し引いた残りの16億2968万円となります。

令和4年度に行われた さまざまな取り組み

主な事業として、共生社会実現に向けた「障がい者・児童発達支援センター事業」、dX推進のための「キャッシュレス・市民ポイント推進事業」、安全・安心な暮らしのための「北房分署庁舎整備事業」、循環型の地域経済づくりのための「蒜山サテライトオフィス整備事業」、次代を支える人材育成のための「高校魅力化推進事業」のほか、省エネ対応機器導入支援関連事業やエネルギー価格高騰緊急対策関連事業など、さまざまな事業が行われました。

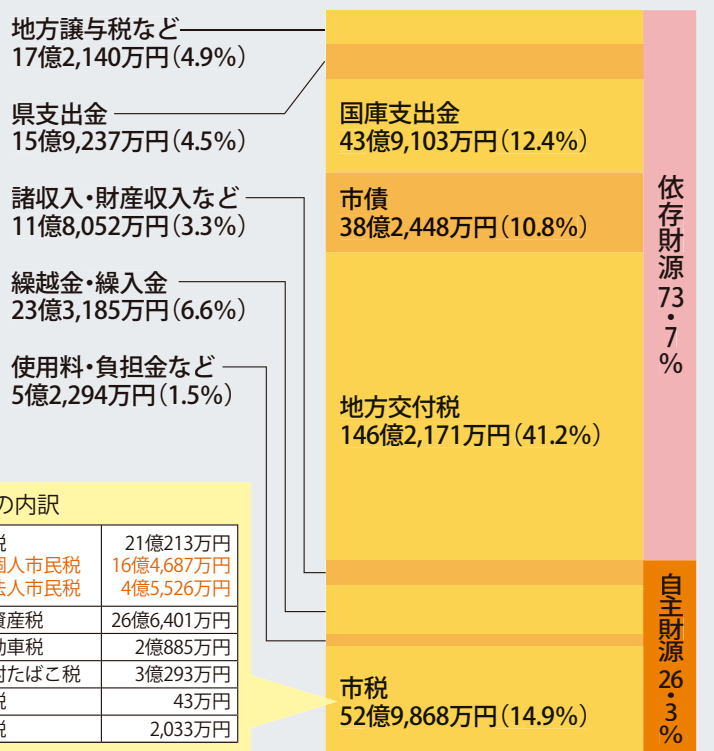
一般会計 歳出 335億1,673万円

(目的別グラフ)



一般会計 歳入 354億8,499万円

依存財源 261億5,099万円
自主財源 93億3,399万円



※（ ）内は構成比 表示単位未満は四捨五入

令和4年度の財政健全化判断比率の状況

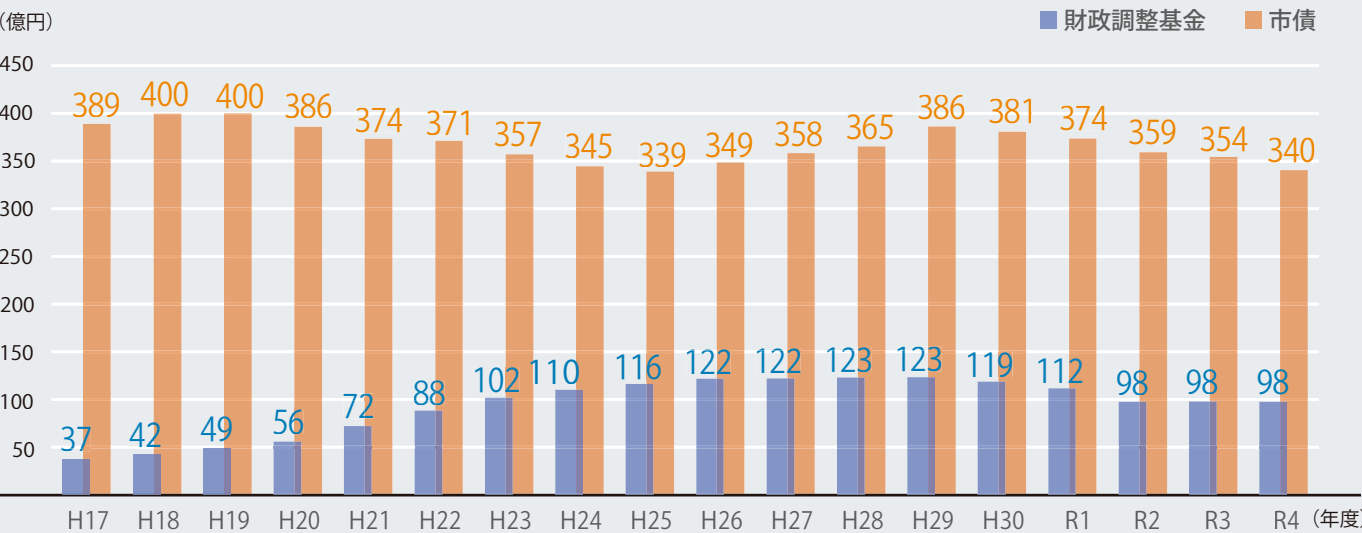
指標		説明	真庭市の比率	早期健全化基準
健全化判断比率	実質赤字比率	一般会計を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率	— ※ 1	12.51%
	連結実質赤字比率	全会計を対象とした実質赤字額(または資金の不足額)の標準財政規模に対する比率	— ※ 1	17.51%
	実質公債費比率	一般会計が負担する元利償還金および準元利償還金の標準財政規模に対する比率	10.7%	25%
	将来負担比率	一般会計などが将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率	— ※ 2	350%
経常収支比率		市税や地方交付税のような使い道が自由な収入に対する、人件費や扶助費といった必ず支出しなければならない経費の割合	91.7%	—
財政力指数		毎年の行政活動に必要なお金をどのくらい自治体が自力で調達できるかを表したもの	0.291	—

※ 1 資金不足額がないため、「—」を記載
※ 2 充当可能な財源が将来負担額を上回っているため、「—」を記載

財政健全化判断比率を見ると、実質赤字比率、連結実質赤字比率はともに資金不足がなく、実質公債費比率は10・7%と前年度と比較して0・4%上昇したものの、将来負担比率は前年度に引き続き充当可能な財源が将来負担額を上回っているなど、いずれの指標も早期健全化基準を下回っており、財政の健全性が保たれていると言えます。

一方で、財政構造の弾力性を示す経常収支比率は前年度より5・3ポイント上昇し91・7%と急激に悪化。主に、普通交付税の減少、公債費の増加、エネルギー価格高騰の影響による光熱費の増加などによるもので、高い水準にあることから、義務的経費の縮減にさらなる努力と工夫が求められます。財政力指数は0・291と前年度に比べ改善しました。

市債残高と財政調整基金残高の推移



市債残高は減少傾向、財政調整基金残高は横ばい

市債……………公共施設の建設などで一時的に多くの財源が必要な場合の借金。
将来的に返済しなければならないもの。
財政調整基金…市が毎年積み立てている貯金。
不足する年に取り崩すことで財源を調整し、計画的な財政運営を行うもの。

特別会計の決算概要

特別会計は、保険料や使用料などの特定の歳入で行う事業の会計で、一般会計とは区別されています。真庭市には現在8つの特別会計があります。歳入の総額は125億157万円、歳出の合計は121億3787万円で、差し引きすると3億6370万円の黒字となります。

特別会計は原則特定の歳入で行う事業ですが、その一部について、国が示す基準に沿って一般会計からの繰入金で補っています。令和4年度一般会計からの繰入金の総額は17億5347万円です。



- ① 津黒高原荘
- ② クリエイト菅谷
- ③ 湯本温泉館
- ④ 合併浄化槽

特別会計

会計名	歳入額	歳出額	差引額	一般会計からの繰入金
国民健康保険	49億343万円	48億8,212万円	2,130万円	4億2,393万円
後期高齢者医療	7億5,334万円	7億5,235万円	99万円	2億2,851万円
介護保険	65億7,805万円	62億5,163万円	3億2,642万円	9億8,447万円
介護保険 (介護サービス事業勘定)	5,217万円	5,056万円	161万円	424万円
浄化槽事業	5,365万円	5,261万円	103万円	4,742万円
津黒高原観光事業	3,351万円	3,339万円	12万円	3,345万円
クリエイト菅谷事業	1,787万円	1,787万円	0円	1,787万円
温泉事業	1億957万円	9,735万円	1,222万円	1,358万円
合計	125億157万円	121億3,787万円	3億6,370万円	17億5,347万円

公営企業会計の決算概要

公営企業会計は、自治体でも収益が認められている事業の会計で、日々の営業活動に必要な収益的収支と、施設の改良などに必要な資本的収支に分けて経理することとなっています。独立採算が原則で、企業会計の方式によって経営しています。真庭市には現在3つの公営企業会計があります。

公営企業会計も、特別会計と同様に原則特定の歳入で行う事業ですが、その一部について、国が示す基準に沿って一般会計からの補助金で補っています。令和4年度一般会計からの補助金の総額は19億9327万円です。

湯原温泉病院事業

収益的収支（医業収益などの収支）	
病院事業収益	15億9,568万円
病院事業費用	14億1,279万円
差引額	1億8,289万円
資本的収支（医療機器整備などの収支）	
資本的収入	1億822万円
資本的支出	1億5,198万円
差引額	▲4,376万円
補助金	4億383万円



湯原温泉病院

水道事業

収益的収支（維持管理の収支）	
水道事業収益	13億5,855万円
水道事業費用	11億9,038万円
差引額	1億6,817万円
資本的収支（施設建設などの収支）	
資本的収入	4億3,229万円
資本的支出	10億433万円
差引額	▲5億7,204万円
補助金	3億9,165万円



西河内第2浄水場

下水道事業

収益的収支（維持管理の収支）	
下水道事業収益	17億8,397万円
下水道事業費用	17億4,038万円
差引額	4,359万円
資本的収支（施設建設などの収支）	
資本的収入	11億7,726万円
資本的支出	17億9,849万円
差引額	▲6億2,123万円
補助金	11億9,779万円



落合浄化センター



決算は、真庭市公式ウェブサイトでも公開しています。



◀ 企業会計
（水道）



◀ 企業会計
（下水道）

真庭市 決算

検索 🔍



ふわふわ広場の膜状トランポリン「ふわふわドーム」



まにぞうファミリーがご案内



記念植樹も実施



高原ピアノは演奏自由

「蒜山高原スポーツ公園内に、新たな自然公園が誕生しました。蒜山高原自然広場「風のパレットHIRUZEN」は、外周1.5キロのクロスカントリコースや、約900平方メートルのドッグラン、バーベキューテラス、屋外遊具などが整備された広場です。平成30年度に閉鎖された公園内のミニゴルフ場の跡地、約9万平方メートルを活用して整備され、9月24日に全面オープンしました。完成式典の後には、来春開催される全国植樹祭の記念行事が開催され、太田市長が旧八束村の村木だったイチヨウの苗木を、参加した子どもたちが蒜山地域に自生しているさまざまな種類の苗木を植樹しました。

木育ふれあい広場
木のおもちやで遊んだよ

10月8日、勝山保健福祉センターで、木育ふれあい広場が開かれ、親子連れら約50人が訪れました。林業・木材産業が盛んな真庭市が、子どもたちの森林や自然への関心を高め豊かな心を育むなど、全国的に注目されている木育をさらに推進するため、おもちゃコンサルタントと協力して開催。子どもたちは、ボールや車、積み木、ままごとセットなど思い思いの木のおもちやで時間いっぱい遊んでいました。



そーっと積み上げて



出発式で行われたテープカット

「生活の便利な足」出発
「チョイソコまにわ出発式」

10月2日からのチョイソコまにわ実証運行開始に先立ち、10月1日に市役所本庁舎前で出発式が行われました。式には、関係者や市議会議員が出席。太田市長や運営を担う事業者の代表者らがテープカットで実証運行開始を祝い、試験運行が行われました。チョイソコまにわは、乗り合いの送迎サービスで、2週間から1時間前までに予約をすれば、落合、久世、勝山地域内の希望の停留所で乗降車できます。



市長室から
こんにちは!

真庭の紅葉の名所への誘い

はや11月になり、秋が深まりを見せています。平安時代に編さんされた古今和歌集には秋の歌が多数収められています。「秋来ぬと 目にはさやかに見えねども 風の音にぞ おどろかれぬる」はその代表作でしょう。

このように、日本では古来から錦秋の候を愛でてきましたが、秋を愛でる場所は真庭にもたくさんあります。その一部を北部から紹介します。

＜蒜山大山スカイライン＞ ドライブを楽しませてはいかかでしょうか。休憩所のある鬼女台で、ススキのたなびく蒜山高原を一望するのは魅力的です。

＜蒜山三座＞ 蒜山三座の連なる紅葉は雄大です。南の裾野にあるハーブガーデンからの眺めも格別です。

＜福田神社、徳山神社＞ イチョウやモミジがありますが、福田神社の樹齢650年の大イチョウには迫力を感じます。

＜湯原温泉＞ 露天風呂に入りながら紅葉をのんびり眺めるのは優雅です。旅館や湯本温泉館の内風呂もいいでしょう。湯本温泉館には休憩できる畳の個室もあり、パソコンで仕事をすることもできます。旭川に沿って国道313号線を下れば、下湯原、足、真賀と温泉のはしごを楽しむこともできます。

＜神庭の滝＞ さらに下って右折して進んでいくと神庭の滝です。「日本の滝百選」にも選ばれている名瀑で、高さは110m。迫力満点です。紅葉した山の木々と落下する白い滝水に魅了されること間違いなしです。

＜美甘溪谷＞ 蒜山や湯原から国道181号線に入ると、新庄川沿い約6kmに紅葉の溪谷が続きます。岩場に座って清らかな水と紅葉の織りなす景色には心が洗われます。

＜神代の四季桜＞ 神代に入ると、大きなモミジの赤と四季桜のピンクの混じった美しい景色に出会います。秋の四季桜をお楽しみください。

＜木山寺＞ 弘法大師が開基した815年創建の古刹で、高野山真言宗別格本山にふさわしい不老門や大師堂、客殿などがあります。広大な敷地に紅葉した樹々、そして赤と黄色の地面のじゅうたんに包まれ、瞑想にふけるのも気持ちのいいものです。

＜普門寺＞ ご住職一家が木々やアジサイなどを丁寧育て、花の寺として有名です。温かさが伝わる秋の景色を楽しむことができます。隣接する旧上田小学校にはレストランもあります。

自動車や自転車、まにわくん♡などを利用して、身近にある真庭の豊かな秋をゆっくりとお楽しみください。



ワクワクした表情で折り本の作り方を習う参加者

市民の情報発信力向上セミナー わたしの「好き」を発信

今年度最初の情報発信力向上セミナーが10月11日、久世にある民宿民藝喫茶・山窩（サンカ）で行われました。自由な手法やテーマで制作する小冊子ZINE（ジン）について学び、自分の好きを発信する面白さを体験することがテーマで、市内外から約20人が参加。企画立案や、原稿のとり、折りなど作り方を習った後、作ってみたい冊子についてそれぞれ考え発表しました。2回目以降は、SNS運用講座などを企画中です。



赤ちゃんのおむつ替えにチャレンジ

中学生と乳幼児のふれあい体験学習 ふれあいを通して学ぶ

10月13日、北房振興局2階の北房つどいの広場ほくぼうほたるついで、中学生が、乳幼児とのふれあいを通して育児への理解を深め、命の大切さを学ぶ、ふれあい体験学習が行われました。北房中学校の3年生27人と乳幼児15人、そしてその保護者らが参加。中学生たちは、抱っこやミルク、おむつ替えなどの赤ちゃんのお世話を体験したり、おもちゃで一緒に遊んだり、妊娠中の女性から話を聞いたりしていました。

11月19日は

家族の日

11月12日～25日は

家族の週間です

■問い合わせ先 子育て支援課
TEL 0867(42)1054
FAX 0867(42)1388



家族でゆつくり話をしませんか

何かと忙しい毎日、家族での話ができていますか。みんなでごはんを食べるときや、遠くに住んでいる家族と話すとき、いつもよりちょっとだけ時間をかけて、ゆつくり話をしてみませんか。

子どもが抱いている夢や、大好きなことは何だろう？

お父さんお母さん、おじいちゃんおばあちゃんはどうな子育てをしてきたのだろう？

こどももまんなか社会にしていけるために、自分には何ができるだろう？

こども基本法を知っていますか

こどもや若者が自分らしく幸せに成長し暮らせるように、社会全体で支えていくため、取り組みを進める上での基本となることを決めた法律です。この法律の中で、「こども施策」とは、こどもが大人になるまでの心や体のサポートをすること、子育てをする人たちへのサポートをすることです。

こども基本法第3条(基本理念)

こども施策は、6つの大切な考え方をもとに行われます。

- (1) すべてのこどもが大切にされ、基本的な人権が守られ、差別されないこと
- (2) すべてのこどもが大事に育てられ、生活が守られ、愛され、保護される権利が守られ、平等に教育が受けられること
- (3) すべてのこどもが、年齢や成長の程度に合わせて、自分に直接関係することに意見を言えたり、さまざまな活動に参加できること
- (4) すべてのこどもの意見が年齢や成長の程度に合わせて、大事にされ、こどもの今とこれからにとって最も良いことが優先して考え

られること

- (5) 子育てをしている家庭のサポートが十分に行われること、家庭で育つのが難しいこどもに家庭と同じような環境が用意されること
- (6) 家庭や子育てに夢を持ち、喜びを感じられる社会を作ること

(「こども基本法ってなに?やさしい版」7～8ページから抜粋)

こどもの皆さんにもわかりやすい「やさしい版」のパンフレットや動画もあります。



こども基本法について詳しくはこちら▶
(こども家庭庁ホームページ)



真庭市こどもはぐくみ 応援プロジェクト

真庭市では、2月に「こどもはぐくみ応援プロジェクト」を立ち上げ、全庁を挙げて、こども・子育て施策を推進しています。今年度は、次のような64の事業に取り組んでいます。

- ・18歳までのこども医療費の無償化（こども医療費受給資格者の対象拡大）
- ・まにわパパママクラスの開設（妊婦とパートナーを対象にした出産・子育て教室の開設）

など

真庭市こどもはぐくみ
応援プロジェクトについて

詳しくはこちら▼

（真庭市ホームページ）



「真庭市でこんなことができたらいな」などの皆さんの声を、ぜひ聞かせてください。

ご意見はこちらから▼
（真庭市ホームページ）



こどもまんなか 応援サポーター

こどもたちのために何が最も良いことをかを常に考え、こどもたちが健やかで幸せに成長できるような社会を実現するという、こども家庭庁の「こどもまんなか」の趣旨に賛同し、自らもアクションに取り組む個人や地方自治体、団体、企業のことを言います。真庭市も8月10日にサポーターとして活動することを宣言しました。企業、団体などの地域のチカラで、未来を創るこども達をぜひ応援していきましょう。



こどもまんなか応援サポーター宣言

こどもファースト・トラック

こうした動きの中、妊婦やこども連れの人を優先する「こどもファースト・トラック」にも取り組みます。市内の企業、団体にもこうした考え方を広げ、取り組みにつなげていきます。市では、次のような取り組みを進めていきます。

- ・市役所での手続きの際、妊婦の人や未就学のこども連れの人を優先的に案内します。
- ・必要に応じて、職員が小さなこどもの見守りなどを行い、落ち着いて手続きができるようサポートします。
- ・市営バスの車内にベビーカーを固定するベルトを設置します。
- ・こどものおむつ替えをしたら、その場で使用済みおむつを捨てられる公共施設を増やしていきます。
- ・市役所の建物に近い場所に、妊婦や未就学のこどもを同伴している人が利用できる駐車場を整えていきます。



こどもまんなかマーク

こども・子育て写真募集！

募集締切 11月30日(木)

こどもや家族の楽しそうな写真を、真庭市こどもICTネットワークのトップページに載せてみませんか。ホームページの専用フォームからご応募ください。

※全ての写真を掲載できるわけではありませんのでご了承ください。



真庭市こどもICTネットワークのトップページ

詳細・応募フォームはこちら▶
（真庭市ホームページ）



実施期間は11月15日～21日

女性の人権問題専用相談電話

- ▶実施期間
11月15日(水)～21日(火)
- ▶受付時間
午前8時30分～午後7時
※土、日曜日は午前10時～午後5時
- ▶相談担当者
法務局職員および人権擁護委員

▶「女性の人権ホットライン」
専用電話番号
TEL 0570-070-810

岡山地方法務局および岡山県人権擁護委員連合会は、全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間を実施し、電話相談を受け付けています。「女性の人権ホットライン」は、夫やパートナーからの暴力やストーカーなど、女性の人権問題に関する専用相談電話です。

女性の人権ホットライン
強化週間



問 くらし安全課 TEL0867-42-1017 (FAX1319)
Email: kurashianzen@city.maniwa.lg.jp

法務省
ホームページ

子どもの健全な成長のために

みんなで協力して子どもを守ろう

子どもの安全・安心と笑顔を守る取り組みを 児童虐待防止推進月間

11月は児童虐待防止推進月間です。児童虐待は、子どもの体や心を保護者などが傷つけ、子どもの健全な成長発達を妨げる行為です。児童虐待の予防や防止は、個人や一つの機関でできることではありません。市民や行政、子どもに関わる機関が協力して取り組むことが大切です。子育て中の保護者を見守り支えることが、児童虐待の予防につながります。

▶児童虐待防止相談窓口

相談した人の個人情報には必ず守られます。

○平日

- ・津山児童相談所 TEL0868-23-5131
月～金曜日（祝日除く）
午前8時30分～午後5時
- ・子育て支援課、または各振興局
月～金曜日（祝日除く）
午前8時30分～午後5時15分

○夜間・土曜日

- ・子ども・家庭電話相談室 TEL086-235-4157
月～土曜日/午前9時～午後8時

○24時間対応

- ・児童相談所全国共通ダイヤル
189(いちばやく)

○これって、しつけ？虐待？

大人が「愛情をもってしつけている」などと主張しても、子どもが辛い思いをしているなら、その行為は虐待と考えなければなりません。たとえ保護者であっても子どもの人権を傷つける行為は虐待です。子どもの健やかな成長や発達を促し、将来子どもが社会で自律した生活を送ることができるように、保護者は子どもを支えていくことが大切です。

○地域のみなさんへ

ご近所や外出先で出会った子育て中の親子に、優しいまなざしや声かけをお願いします。日頃のあいさつやちょっとしたお手伝いが、子育て中の親子の支えになります。もしも、心配な様子の親子に気付いたときには、虐待かどうかに関わらず、迷わず相談しましょう。地域の見守りが子どもの笑顔を守ります。



問 子育て支援課 TEL0867-42-1054 (FAX1388)
Email: kosodate@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ



真庭市の人口

総数 41,864人(-46)
男 20,117人(-6)
女 21,747人(-40)
世帯数 17,527世帯(-11)

令和5年10月1日現在
()は前月との比較

代表電話番号

(地域振興課・出張所)

▶本庁舎

TEL 0867-42-1111
FAX 0867-42-1341

▶蒜山振興局

TEL 0867-66-2511
FAX 0867-66-4401

▶北房振興局

TEL 0866-52-2111
FAX 0866-52-4496

▶落合振興局

TEL 0867-52-1111
FAX 0867-52-1939

▶勝山振興局

TEL 0867-44-2607
FAX 0867-44-4569

▶美甘振興局

TEL 0867-56-2611
FAX 0867-56-2033

▶湯原振興局

TEL 0867-62-2011
FAX 0867-62-2097

▶中和出張所

TEL 0867-67-2111
FAX 0867-67-2205

▶川上出張所

TEL 0867-66-3611
FAX 0867-66-4402

▶真庭市消防本部

TEL 0867-42-1190
FAX 0867-42-1672

自分らしく暮らし続けるために

誰でも参加できます

真庭市 地域包括ケア会議 研修会

「住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるために」をテーマに研修会を開催します。誰でも参加できるので、ぜひお申し込みください。

■日時 12月2日(土) 午後1時30分～3時30分

■場所

本庁舎、北房振興局、落合総合センター、勝山文化センター、湯原ふれあいセンター、蒜山振興局

※講演・発表は本庁舎で行い、ZOOMで配信します。

■内容

○講演

・演題

「さあ、対話することからはじめよう！」
～真庭の地域共生社会づくりを考える～

・講師

新谷芳子氏（美作大学生活科学部社会福祉学科 准教授）

○実践発表＋トークセッション

・発表者

二川地域づくり実行委員会、
二川まちづくり実行委員会 など

○各会場グループワーク

■申込方法

参加申込書の提出、または電話、またはファックスで、氏名、参加会場、電話番号を伝えてください。

■申し込み先

高齢者支援課、または各振興局
■申込締切 11月20日(月)

問 高齢者支援課 岩藤 TEL0867-42-1074 (FAX1390)
Email: kohreisha@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ



被害が深刻になる前に

1人で悩まず相談を

DV被害者の 約9割が女性です

DV（ドメスティックバイオレンス）は、犯罪となる行為を含む重大な人権侵害です。子どもを同伴した女性からの相談も少なくありません。また、子どもの面前で行われるDVは、児童虐待です。DV被害には、警察・女性相談所・子どもに関わる機関などの連携により相談支援が行われます。1人で悩まず、まずは相談しましょう。

▶DV被害防止相談窓口

○平日

- ・岡山県女性相談所 TEL086-235-6060
月～金曜日/午前9時～午後4時30分
- ・くらし安全課、または各振興局
月～金曜日/午前8時30分～午後5時15分

○夜間

- ・岡山県女性相談所 DV夜間電話相談
TEL086-235-6101
月～金曜日/午後4時30分～午後8時

○土曜日

- ・ウィズセンター（岡山県男女共同参画推進センター）
TEL086-235-3310
火～土曜日/午前9時30分～午後4時30分

○24時間対応

- ・内閣府「DV相談＋」
TEL0120-279-889

○メール、チャットでの相談

次の二次元コードから相談（DV相談＋）▶
※チャットでの相談は、正午～午後10時



緊急時はためらわず110番通報

○DVとは

DV（Domestic Violence）は、日本では「配偶者や恋人など親密な関係にある者や、かつてそういった関係にあった者から振るわれる暴力」という意味で使われます。DVには身体的な暴力だけでなく、精神的、経済的なさまざまな状況があります。

○専門家に相談を

配偶者やパートナーからの暴力に対して「私がいけないんじゃないか」「私が我慢したらしい」などと思うことがあります。しかし、その中には絶対にあってはならない行為や言動が含まれている場合があります。1人で抱え込んで冷静な判断ができなくなると、被害が深刻になることがあります。困っているときや迷っているときは、なるべく早く専門機関に相談しましょう。

○周囲の人へ

相談機関は、秘密厳守・安全第一で支援します。本人だけでは勇気が出ないこともあるので、専門機関への相談を勧めてあげましょう。

問 くらし安全課 TEL0867-42-1017 (FAX1319)
Email: kurashianzen@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ



20歳を迎える皆さんへ

出欠をお知らせください

○20歳の集い

■日時 令和6年1月7日(日)

午後1時～(受付は正午～)

■場所 勝山文化センター

■対象者 平成15年4月2日から平成16年4月1日生まれの人で、現在真庭市に住民票がある人、または過去に真庭市に住民票があった人

■申込締切 12月1日(金)

※現在、真庭市に住民票がない人は、案内状の送付ができません。市外に住民票を移している人で出席を希望する場合は、送付先などをくらし安全課までお知らせください。

☎ くらし安全課 旦・豊田 TEL0867-42-1017 (FAX1319)
Email: kurashianzen@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ

真庭市20歳の集い 案内状送付



令和6年真庭市20歳の集いの案内状を、11月中旬に送付します。案内状の封書が届いたら、案内状に記載の方法により出欠をお知らせください。

また、現在市外に住民票を移している人でも、過去に真庭市に住民票があった人は出席できます。出席を希望する人は、氏名などをくらし安全課までご連絡ください。

津山公証役場出張相談会 電話で事前予約を

身近で安心して相談できる

津山公証役場出張相談会を開催します。津山公証役場の公証人が、公正証書作成に関する相談に応じます。気軽にお申し込みください。

■日時 11月14日(火)
午後1時～3時55分

■場所 久世公民館

■内容

・離婚協議について、養育費や慰謝料などに関する相談
・自分の老後や親族の介護、認知症などにまつわる財産管理や遺言、成年後見制度、終活の相談など

※当日は相談のみで、公正証書の作成はできません。

■定員 4組(1組につき40分、指定時間予約制)

■相談員 公証人(真庭市女性家庭相談員、地域包括支援

お知らせ INFORMATION

11月の休日急患担当医

3日

- 湯原温泉病院・湯原 0867-62-2221(FAX2223)
- 前原医院(内)・久世 0867-42-5267(FAX4978)

5日

- 落合病院(内)・落合 0867-52-1133(FAX1160)
- 金田病院(外)・落合 0867-52-1191(FAX1917)
- 米田医院(内)・勝山 0867-44-2132(FAX4749)

12日

- 近藤病院・勝山 0867-44-2671(FAX2989)
- 吉弘クリニック(内)・北房 0866-52-2704(FAX2636)

19日

- 金田病院・落合 0867-52-1191(FAX1917)
- しんまち診療所(内)・勝山 0867-44-1220(FAX1221)

23日

- 近藤病院・勝山 0867-44-2671(FAX2989)
- まにわ整形外科(外)・久世 0867-42-7300(FAX7301)

26日

- 勝山病院・勝山 0867-44-3161(FAX5331)
- 片岡医院(内)・湯原 0867-62-3400(FAX3490)

～12月～

3日

- 湯原温泉病院・湯原 0867-62-2221(FAX2223)
- 廣惠医院(外)・北房 0866-52-5020(FAX5664)

10日

- 落合病院(内)・落合 0867-52-1133(FAX1160)
- 金田病院(外)・落合 0867-52-1191(FAX1917)
- 遠藤クリニック(外)・蒜山 0867-66-3002(FAX3366)

12月3日は、令和5年度休日急患担当医編成表から変更になっています。

里親制度について学びませんか 電話で申し込みを



「里親」とは、さまざまな事情で家庭で生活を送ることができない子どもを、家族の一員として迎え、愛情を持って心身ともに健全に育てる人のことです。

○里親制度説明会

「里親になるには資格があるの?」「里親制度と養子縁組の違いは?」など、里親制

センター職員も同席)

■相談料 無料

■申込方法

電話で事前予約(先着順)

■申込締切 11月10日(金)

■申し込み・問い合わせ先

くらし安全課 旦

TEL 0867(42)1017

FAX 0867(42)1319

■真庭市

ホームページ

■真庭市
ホームページ



度に関する疑問にお答えします。

○里親出前講座

里親の皆さんの体験談を聞くことができます。里親について話を聞いてみませんか。

■日時・場所

希望に合わせて随時開催します。申し込みの際に希望を伝えてください。

■申込方法 電話で申し込み

■申し込み・問い合わせ先

岡山県津山児童相談所

TEL 0868(23)5131

FAX 0868(23)5132



自分らしい生き方を実現するために

事前申込みが必要です

生活相談 市民講座

自分のこれまでを振り返るとともに、これからのライフプランを思い描き、自分らしい生き方を実現するために、今何をしておくべきかを学べる講座です。

遺言、離婚時の養育費の取り決め、身近な契約などの公正証書の活用方法についてもご紹介します。

■日時 11月25日(土) 午前10時30分～正午

■場所 勝山文化センター

■内容

「公正証書の効果的な活用方法」知って安心！
いろいろな公正証書」

■講師

・波多野新一氏（津山公証役場 公証人）

・高坂明美氏（地域包括支援センター 保健師）

■定員 50名程度

■参加費 無料

■申込方法

次のいずれかの方法で申し込み

・くらし安全課に電話

・真庭市ホームページに掲載している申込用紙

に記入し提出（メールまたはファックス）

・次の二次元コードを読み取り申し込み

※先着順

■申込締切 11月17日(金)

■申し込みフォーム▼



問 くらし安全課 旦・木田 TEL0867-42-1017 (FAX 1319)
Email : kurashianzen@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ



もしもの時のために

あなたの望む医療やケアを

11月30日は人生会議の日

「人生会議」とは、もしもの時のために、あなたの望む医療やケアについて前もって考え、家族や医療・介護の支援者と、元気なうちから繰り返し話し合い、共有する取り組みのことです。厚生労働省は、毎年11月30日を「人生会議の日」とし、人生の最終段階における医療・ケアについて考える日としています。誰にでも命に関わる大きなケガや病気をすることがあります。命の危機が迫った状態になると、約70%の人が医療やケアをする可能性が自分です。望みを人に伝えることができなくなるといわれています。

真庭市では、人生会議のサポートとして、真庭版エンディングノート「マイライフノート」を配布しています。自分の信頼のできる人と一緒に始めてみませんか。

真庭版エンディングノート 「マイライフノート」とは

人生を振り返り、自身に関する情報や希望・想いをわかりやすくまとめ、書き記すためのノートです。家族や大切な人たちへの自分の希望を伝えやすくするためだけではなく、想いを整理するためのノートとして、年齢を問わず気軽に書くことができます。もしもの時はもちろん、日ごろの生活にも役立てることができます。

▶記入できること

- ・自身の基本情報、思い出、趣味や生きがい、大切にしていること、これからやってみたいことなど
- ・もしもの時の介護への希望、医療への希望、死後の希望
- ・家系図、ペットについて
- ・大切な人へのメッセージ
- ・その他、相続や遺言などに関する基礎知識や相談窓口など

▶配布場所

地域包括支援センター
各振興局地域振興課
ホームページからもダウンロードできます。

▶料金

無料



問 地域包括支援センター 高坂 TEL0867-42-1079 (FAX 1305)
Email : kohreisha@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ



自動通報機能について

スマートフォンの確認を

▶緊急ではないのに誤って自動通報機能が作動してしまった場合

通報機能のキャンセル操作を行ってください。

▶消防署につながった場合

「間違いです」と伝えてください。

そのままにしたり、電源を切ったりするなどの対応をすると、その場所や携帯契約者の住所に消防車、救急車が向かいます。スマートフォンには、この自動通報機能に関するさまざまな設定があるので、今一度自分のスマートフォンをご確認ください。

最近のスマートフォンには、緊急機関への自動通報機能が搭載されているものが増えています。この自動通報機能には、さまざまな通報方法があり、衝撃の感知やボタンの連打、長押しなどで通報されます。尊い命を救うために便利な機能ではありますが、自分の意図しない通報が増加しています。

119番通報 誤発信が急増中です



問 消防本部本署 頭山 TEL0867-42-1190 (FAX1672)
Email: maniwashobo@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ

第16回陸上自衛隊 第13音楽隊 ふれあいコンサート inまにわ

■日時 12月3日(日)
午後1時20分開演

■場所 勝山文化センター

■参加費 無料

■申込方法 はがきに入場したい人
全員の①郵便番号、②住所、③氏名、
④電話番号を明記して申し込み。

※入場は3歳以上

■申し込み先 〒719-3155

真庭市下方1583

真庭市防衛協会事務局 奥村明 宛

■問い合わせ先

同事務局 奥村 TEL 0867(52)1892

または 梶谷 TEL 080(4931)0687

■申込締切 11月15日(水)必着

※定員になり次第、締め切ります。



大スマート農業展を開催

農業技術を体感

最新のスマート農業技術を楽しむ学び、体感できるイベント「大スマート農業展」を開催します。ロボットトラクターやドローンなど最新のスマート農業機械が勢揃いするほか、地域の食材を使用したマルシェ、物販、ワークショップも同時開催。家族や友達とぜひお越しください。

■日時 11月23日(木)
午前10時～午後3時

■場所

ハイランドおちあい駐車場

■問い合わせ先

農業振興課 真崎

TEL 0867(42)1031

FAX 0867(42)3907

■真庭市

ホームページ▼



お知らせ INFORMATION

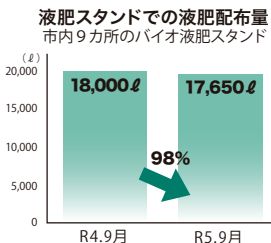
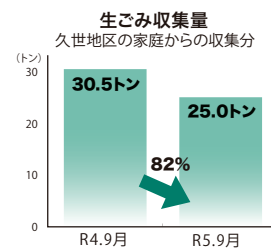


資源循環

で 持続可能なまちへ

環境課 資源循環対策室
TEL0867-42-1113

真庭市では生ごみ、し尿などをメタン発酵させ、液体肥料(バイオ液肥)にリサイクルしています。



本庁舎の液肥スタンドの9月利用者数は、120名でした。利用者数の把握のため、1回のご利用ごとに1度赤ボタンを押していただくよう、ご協力をお願いします

バイオ液肥の 成分・使い方はこちらから

真庭市 資源循環ポータルサイト



facebook で情報発信中



真庭市役所環境課



税を考える週間

11月11日～17日

～これからの社会に向かつて～

簡単・便利なオンライン手続きをご利用ください。

▼キャッシュレス納付

自宅や会社のパソコン、スマートフォンなどを使って、簡単に納付ができます。

・ダイレクト納付

届け出をした預貯金口座から、自身で期日を指定して、口座引き落としにより納付する方法です。

・振替納税

届け出をした預貯金口座から、振替日に自動で口座引き落としにより納付する方法です。※申告所得税・消費税（個人）に限る

・インターネットバンキング

インターネットバンキング口座から納付する方法です。

・クレジットカード・スマホアプリ納付

専用サイトにアクセスし、クレジットカードやスマホ決済アプリ（Pay払い）により納付する方法です。

▼電子納税証明（PDF）

自宅や会社のパソコン、スマートフォンを使って、請求から受け取りまでできます。

・メリット1

税務署窓口に行く必要がなく、請求から受け取りまでできます。

・メリット2

手数料がオトク（1税目1年度370円）
※書面での請求は400円

・メリット3

期間内（90日間）にダウンロードした電子データは、書面として何枚でも印刷できます。



キャッシュレス納付について▶



電子納税証明について▶

問 久世税務署 池田 TEL0867-42-0450

第31回神庭の滝駅伝競走大会 参加チーム募集中

神庭の滝駅伝競走大会を今年も開催します。師走の神庭の滝や勝山町並み保存地区を、たすきをつないで駆け抜けましょう。なお、今回はコースの内容を一部変更しています。申し込みの際にはご注意ください。

- ▶日時 12月10日(日) 午前9時開会
- ▶場所 勝山スポーツセンター（受付・スタート・ゴール地点）
- ▶参加費（1チームあたり）
 - 市内小学生・中学生・高校生編成チーム 1,000円
 - 市外小学生・中学生・高校生編成チーム 2,000円
 - 一般社会人チーム 3,000円
- ▶申込方法 神庭の滝駅伝競走大会実行委員会事務局に所定の申込書を提出
- ▶申込締切 11月13日(月) 午後5時必着
- ▶問い合わせ先 勝山振興局地域振興課 柿本
TEL 0867-44-2011 (FAX2399)



真庭市
ホームページ▶



令和5年住生活総合調査 ご協力をお願いします

全国で住生活総合調査が行われます。この調査は、住生活基本法に基づく住生活の安定・向上に係る総合的な施策を推進する上で、必要となる基礎資料を得ることを目的としています。今回は、10月に実施された住宅・土地統計調査に回答した世帯の中の一部が対象です。対象世帯には11月下旬から郵送により調査票が配布されるので、オンライン、または郵送による回答にご協力をお願いします。

■問い合わせ先 令和5年住生活総合調査事務局

TEL 0120(169)037

※問い合わせ可能日時

11月21日(火)～12月28日(木)
火・土曜日の午前10時～午後6時

■真庭市

ホームページ▶



お知らせ

INFORMATION

真庭市デジタル地域通貨



※-10,000
ユーザー
突破キャンペーン

市内の加盟店で「まにこいん」で支払いをすると

20%還元

▶対象期間
**11月1日(水)～
12月31日(日)**

▶期間中付与上限
5,000ポイント
(1カ月当たりの上限は
2,500ポイント)

※キャンペーンのポイントは支払いをした翌月の
20日前後に付与されます。

※予算上限に達した場合、
期間内でも終了する場
合があります。

11月から

**銀行口座からまにこいん
へのチャージが可能に!!**

ご利用には、まにこいん
アプリ上での手続き(本人
確認登録申請・銀行
口座登録)が必要です。

▶口座チャージが可能
な金融機関
中国銀行、トマト銀行

詳しくは、まにこいん
アプリ上の「使い方」、
またはホームページをご
覧ください。

真庭市
ホームページ▶



図 総合政策課
TEL0867-42-1169
FAX0867-42-1353

**気軽に乗って!知って!
EV試乗会**

岡山県
ホームページ▶



岡山県の主催により、市役
所本庁舎において、軽自動車
タイプの電気自動車(EV)
の試乗会を開催します。市の
EVシェアリングの説明も予
定しています。試乗した人
にはプレゼントもあります。ぜ
ひお越しください。

■日時 11月11日(土)
午前10時～午後4時

■会場 本庁舎駐車場

■参加費 無料

■申込方法

電子メール、専用ホームペー
ジ、またはファックスで応募
※空きがあれば、当日参加も
可能です。

■問い合わせ先

岡山県新エネルギー・温暖化
対策室 藤原
TEL 086(226)7298

**真庭市受贈記念
難波香久三展人の世を
まなですー開催**

戦前から戦後にかけて活躍
した勝山地区出身の洋画家、
難波香久三。このたび、難波
氏の作品がご遺族から真庭市
に寄贈されます。その記念と
して、代表的な作品を紹介す
る展覧会を開催します。

■開催期間 11月23日(木)～12
月24日(日)

■休館日 水曜日

■開館時間 午前10時～午後
4時30分

※入館は午後4時まで

■会場 勝山文化往来館ひし
お(真庭市勝山162-3)

■出品作品 難波香久三洋画
作品(真庭市受贈作品を中心

に)ほか、関連資料など

■問い合わせ先
スポーツ・文化振興課 三井

TEL 0867(42)1178
FAX 0867(42)1416

■真庭市
ホームページ▶



**「ゆめパのじかん」上映会
会場で見てください**

「ゆめパのじかん」は、川
崎市子ども夢パークを取材し
た、安心できる子どもたちの
居場所の大切さを描いた
ドキュメンタリー映画です。
「やってみたい」を思い切り
表現する子どもたちの表情など
を、ぜひご覧ください。

■開催日・場所・時間
12月2日(土)

・ふろやしき(真庭市蒜山下
和870-1) 午前10時～
・中央図書館 午後1時30分～
・久世公民館 午後7時～

12月3日(日)

・北房文化センター
午前10時～

・久世公民館
午後1時30分～

・ユースセンターまあぶる
(真庭市久世2477) 午後
6時30分～

■申込方法

左記二次元コードを読み取っ
て申し込み。

■問い合わせ先
生涯学習課 横山

TEL 0867(42)1094
FAX 0867(42)1416

■申し込み
フォーム▶



交通安全体験車

**「おかやまふれ愛号」が
やってくる**

歩行環境シミュレーター、
夜間の視認性体験装置、運転・
歩行能力診断など、楽しみな

から自身の状態を確認できる
体験機器を搭載した交通安全
体験車「おかやまふれ愛号」
がやってきます。この機会に、
体験してみてください。

■日時 11月23日(木)
午前11時～(2時間程度)

■場所 久世体育館駐車場

■申し込み 不要

■問い合わせ先
くらし安全課 豊田

TEL 0867(42)1017
FAX 0867(42)1319

**ありがとうございます
篤志寄附**

令和5年度動物愛護週間に
際し、子どもたちに動物につ
いての理解と関心を深めても
らうことを目的として、岡山
県獣医師会真庭支部から、市
内こども園および保育園全園
へ、絵本各2冊、市内小学校
全校へ絵本3冊をいただきました。

年金相談

前日までに予約を

年金相談では、相談内容を把握するために、前日までに年金事務所への予約が必要です。

■日時 11月9日(木)
午前10時～午後4時

※11月23日(木)は、祝日のためありません。

■場所 久世公民館

■持参する物 基礎年金番号がわかる書類と本人確認書類
※代理の場合は委任状が必要

■予約先 津山年金事務所
お客様相談室

TEL 0868(31)2360

FAX 0868(22)1042

■問い合わせ先

市民課 清水

TEL 0867(42)1112

FAX 0867(42)1319

■真庭市

ホームページ▼



労働保険未手続事業

一掃強化期間

労働保険の成立手続を

11月は「労働保険未手続事業一掃強化期間」です。正社員、パート、アルバイトなど

雇用形態に関わらず、労働者を一人でも雇っていたら、労働保険の成立手続を行う義務があります。

■問い合わせ先

岡山労働局労働保険徴収室
TEL 086(225)2012

■厚生労働省

ホームページ▼



「つやま広域企業ガイド2025」掲載企業募集

冊子とホームページに掲載しませんか

2025年に就職を予定している学生などに配布する冊子とホームページに、企業情報を掲載しませんか。

■発行日・ホームページ公開日
令和6年3月1日(金)

■掲載内容

・A4判フルカラー1ページ

・ホームページ内1ページ

■募集企業

ハローワーク津山・美作管内に事業所がある企業

■掲載料 2万円

■締め切り 11月27日(月)

■問い合わせ先

津山広域事務組合
TEL 0868(24)3633

■真庭市

ホームページ▼



11月は「しわ寄せ」防止キャンペーン月間

事業主の皆さんへ

大企業・親事業者による長時間労働の削減などの取り組みが、下請などの中小事業者に対する適正なコスト負担を伴わない短納期発注、急な仕様変更などの「しわ寄せ」を生じさせている場合があります。そのため、厚生労働省、中小企業庁および公正取引委員会では、毎年11月を「しわ寄せ」防止キャンペーン月間と位置付け、「しわ寄せ」防止に向けた集中的な周知・啓発の取り組みを行っています。

大企業・親事業者と下請等中小事業者は共存共栄という認識の下、適正なコスト負担を伴わない短納期発注や急な仕様変更などはやめましょう。詳しくは、「しわ寄せ」防止特設サイトをご覧ください。

■問い合わせ先
岡山労働局雇用環境・均等室

岡山労働局雇用環境・均等室

岡山労働局雇用環境・均等室

岡山労働局雇用環境・均等室

岡山労働局雇用環境・均等室

岡山労働局雇用環境・均等室

岡山労働局雇用環境・均等室

岡山労働局雇用環境・均等室

岡山労働局雇用環境・均等室

岡山労働局雇用環境・均等室

岡山労働局雇用環境・均等室

岡山労働局雇用環境・均等室

岡山労働局雇用環境・均等室

岡山労働局雇用環境・均等室

TEL 086(225)2017
■「しわ寄せ」防止特設サイト▼



セミナーおよび専門職による無料相談会

岡山県立図書館で開催

岡山県立図書館で、相続登記申請義務化についてのセミナーと、司法書士・税理士・土地家屋調査士による相談会を開催します。相続や遺言、税金(確定申告に関するものは除く)、境界などについてお困りの人は、ぜひご相談ください。予約した人が優先で、相談料は無料です。

図書館への来館が難しい人は、オンライン、電話などでの相談も可能な限り受け付けますので、まずはご相談ください。

■日時 11月23日(木)
午後1時～午後4時30分

■場所 岡山県立図書館(岡山市北区丸の内2-6-30)

■主催 岡山県青年司法書士協議会

■共催 岡山地方法務局・岡山県立図書館

岡山県立図書館

岡山県立図書館

岡山県立図書館

岡山県立図書館

岡山県立図書館

岡山県立図書館

岡山県立図書館

岡山県立図書館

岡山県立図書館

岡山県立図書館

岡山県立図書館

■相談料 無料
■予約・問い合わせ先
司法書士 吉田紀美子
TEL 070(8576)9114

求人広告自動更新トラブル相談会

中小企業・事業者を狙う詐欺への対策

岡山県司法書士会は、トラブルに関する面談および電話相談会を開催します。求人広告に関わるトラブルでお悩みの人は、ぜひご相談ください。※秘密は厳守します。

■日時 11月26日(日) 午前10時～午後3時まで

■場所 岡山県司法書士会館4階(岡山市北区駅前町二丁目2番12号)

■相談担当者・電話番号
岡山県司法書士会会員

TEL 086(224)2334

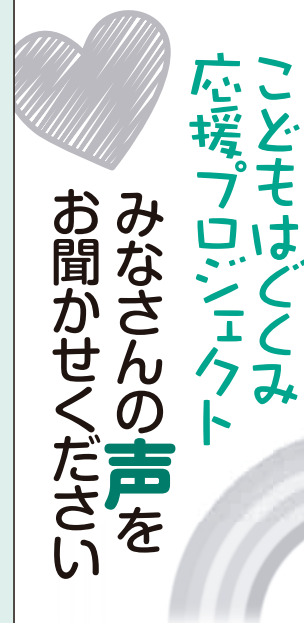
■相談料 無料

■予約 不要

■問い合わせ先

岡山県司法書士会 盛武

TEL 086(476)0210



こども・子育て支援に関する皆さんの声をお聞かせください。

お寄せいただいたご意見は、今後の施策の参考にさせていただきます。

■ご意見はこちらから
(真庭市ホームページ)▼



■こどもはぐくみ応援プロジェクトについて詳しくはこちら
(真庭市ホームページ)▼



■問い合わせ先
子育て支援課
TEL 0867-42-1054
FAX 0867-42-1388

令和5年度 全国及び岡山県 学力・学習状況調査 真庭市結果概要

全国及び岡山県学力・学習状況調査(以後、全国調査・県調査とする)は、児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の改善や、子どもたちへの指導の充実に役立てるための1つの指標として活用しています。新たな時代を生きる子どもたちに必要な力を確実に育成するためには、学校を拠点として、家庭・地域が相互に連携・協力していくことが必要です。そのために、現在の子どもの状況とともに、真庭市の教育の方向性をお知らせします。

■調査対象

全国調査

- ・小学校6年生
- ・中学校3年生

県調査

- ・小学校3・5年生
- ・中学校1・2年生

真庭市の目指す教育(共育)

将来の夢や目標を持つている児童生徒、地域や社会を良くするために何かしてみたいと思っている児童生徒の割合は、全国を大きく上回っています。これは真庭市が大切にしている「郷育を核としたキャリア教育を通して『未来を切り拓く子』を育む」ことに取り組んでいる成果と言えます。今後も、与えられた課題だけでなく、自ら課題を設定し、その課題に向けて取り組むといった探究的な学習を繰り返しながら、学習の質を高める取り組みを推進していきます。

真庭市が目指す教育の理念

である「協育 みんなで育てあう」「郷育 ふるさとを知り、ふるさとへの思いを育てる」「響育 互いを認めあい、よいところを育てあう」は、学校や家庭だけでは完成しません。学校・家庭・地域社会の全ての人と子どもたち、社会全体で「共育」に取り組んでいきたいと考えています。

市民の皆さんのご理解とご協力を改めてお願いします。

▼夢や目標に関する調査 (全国調査)

調査項目		真庭市	全国(%)
将来の夢や目標を持っていますか	小6	84.4	81.5
	中3	72.8	66.3

▼地域や社会に関する調査 (全国調査)

調査項目		真庭市	全国(%)
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	小6	80.7	76.8
	中3	74.0	63.9

真庭市
ホームページ



学力・学習状況調査の結果をお知らせします

▼児童生徒の平均正答率（全国調査）（％）

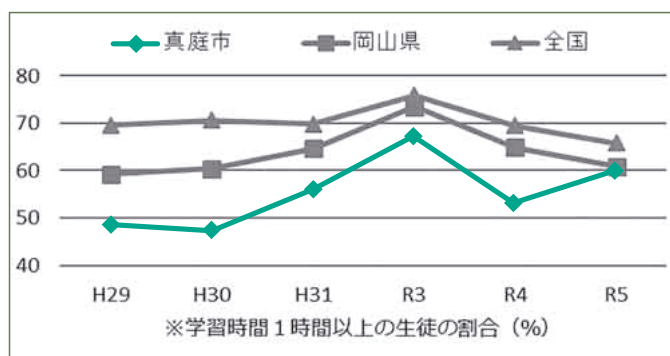
	小学校(6年)		中学校(3年)		
	国語	算数	国語	数学	英語
全 国	67.2	62.5	69.8	51.0	45.6
真庭市	69.0	62.0	68.0	44.0	38.0

▼児童生徒の平均正答率（県調査）（％）

	小学校(3年)		小学校(4年)		小学校(5年)	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数
全 国	72.5	74.6	70.8	71.9	70.0	67.1
真庭市	72.1	75.1	69.9	69.5	67.3	60.1

	中学校(1年)			中学校(2年)		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語
全 国	59.2	65.8	82.7	63.9	53.4	46.1
真庭市	58.0	61.4	82.3	63.0	51.0	43.1

▼授業時間以外の学習に関する調査 （全国調査／中学校3年）



学力や学習習慣の確実な定着が必要

今年度は、全国平均値と同程度か平均を下回る教科が多い中、小6国語、小3算数が全国、または県平均値を上回る結果となりました。小6国語に関しては、言葉の特徴や使い方に關する事項の知識・技能、小3算数に關しては、基礎・活用共に全国平均を上回りました。一方、国語に關しては、読み手の立場に立って文章を整えたり、自分の考えが伝わるように書き表したりする「書く力」、算数、数学に關しては、「図形」や「数と式」、英語に關しては、不足した語を補いながら文章を完成させる力に課題があることが分かりました。

「授業が分かる」と答えた児童生徒は全国平均を上回っており、子どもたちの意識と定着との間に差があることが分かりました。各校で詳細を分析し、学力を身に付ける授業づくりや、授業で学んだことを定着させるための補充学習の充実を引き続き図っていきます。補充学習については、学校で取り組むことも大切ですが、家庭学習也非常に重要です。経年で比較してみると、課題であった中3の家庭学習時間は増加し、全国平均に近づく結果となっています。時間の増加に加えて質の向上を目指すべく、引き続き取り組みを進めていきます。今年度もデジタルドリル・ライブラリを導入しています。また、独自の学習教材を導入している学校もあります。一人一人の実態に即して、下学年の復習や上位学年の問題に取り組むことも可能です。ぜひご活用ください。



つなしま いっ き
綱島 一希くん
R4.11.10生まれ(下方)
◎昌希さん・真帆さん(両親)



あさひな り お
旭奈 稜央くん
R4.11.4生まれ(中島)
◎誠さん・美沙紀さん(両親)



お の はる き
小野 陽輝くん
R4.11.3生まれ(荒田)
◎彰吾さん・善子さん(両親)



今月のテーマ

「嬉しい」

「ハ〇二〇を達成」

匿名希望さん(落合垂水)

十年近く前の話。「落合地区ふる里まつり」が運動公園土広場で行われた。催しの中に愛育委員主催の「ハ〇二〇運動達成者表彰式」があった。名前を呼ばれステージ上へ。一人一人にお祝いの品としてピンクの割烹着が渡された。戦時中、農家育ちの私は親の手作りおやつで空腹を満たした。炒ったソラ豆、サトウキビ、ふかし芋等しつかり噛んで食べていた。九十歳近くなつた今も自分の歯で食事ができるのもこの頃のおやつのお陰と感謝している。これから起床時、就寝前、毎食後の歯磨きを続け一生自分の歯で食する事ができるよう願っています。

「うれしい」

森本ひろ子さん(多田)

真庭市乗り合い送迎バスができました。チョイソコ、チョイトソコまで一緒に複数の方が乗り合われます。私ほとてもよろこんでおります。広報まにわ9月を読みさっそく市役所に登録に行きました。市役所の方がとても親切に教えて下さり、「森本さんは一番ですよ」と喜んで教えて下さいました。私は病院に行くのにタクシーなど利用し行っており、本当に大変でした。チョイソコが10月2日よりスタートだと教えて下さり、10月に病院に行くのに利用できます。①申し込み②会員証が届く③チョイソコセンターに電話し行きたいとき、行きたいところを言うさっそくその場所まで歩い



▲PN ねこあんずさん



▲PN まつおさくやさん

て行くと、すでにチョイソコ停留場看板が出ておりました。私も今、毎日歩いて食事にも気をつけており、3キロ痩せました。歩いて健康を維持し、買い物もでき、外にでてお友達と交流し、趣味を楽しめるようになりました。規則正しい生活を送り、よく眠れるようになりました。玄関に花を育て癒やされています。ゆとりのある気持ちで、最後まで健康で幸せな人生を送りたいと思つて努力しております。皆様もぜひ、チョイソコまにわを利用してみてはいかがでしょうか。

お便り
お待ちしております!

メールの場合は
koho@city.maniwa.lg.jp

《1月号読書の広場》

◎テーマは
「冬支度」です。

冬に向けて準備したい事、毎年大変な事などについて、200字程度でお寄せください。

◎川柳の兼題は
「友」です。

お便り・川柳は、同封のはがきをご利用ください。締め切りは11月27日(月)です。



MIT
ホームページ
QRコード

もっと手話のことを知りたい時は
真庭いきいきテレビを見よう

真庭いきいきテレビコーナー「手話でしゅわね」では、聴覚障がい者や手話言語に対する理解を広げるために、真庭市内の取り組みや日常で使える手話などを紹介します。

- 毎月第3火曜日 ほっとまにわいどチャンネルで放送中
- 放送時間など詳しくは、テレビの番組表もしくはMITホームページをご確認ください。

Happy 1st Birthday

Photo Book

★対象★

発行月に1歳の誕生日を迎えられる市内在住のお子さん。

★応募期限★

誕生月の前の月の10日まで

★掲載内容★

①お子さんの写真②氏名(ふりがな)③生年月日④住所⑤応募者のお名前と続柄

★応募および問い合わせ先★

総務部秘書広報課

〒719-3292 真庭市久世2927-2

TEL0867-42-1163 (FAX1353)

E-mail: hisho@city.maniwa.lg.jp



ふくとみ しおん
福富 志穂ちゃん
R4.11.22生まれ(若代)
◎ 章範さん・由希子さん(両親)



みつもと あかり
光本 灯里ちゃん
R4.11.22生まれ(多田)
◎ 進さん・朱美さん(両親)



いけだ えま
池田 恵麻ちゃん
R4.11.12生まれ(西河内)
◎ 光裕さん・智子さん(両親)

「嬉しい知らせ」

菊菜正子さん(惣)

私には三姉妹がいます。両親が私の小学生時代に病気で亡くなってしまった為、子供達はバラバラに育てられました。特に三女はその子が幼い

「小枝の杖」

PN 大きいおばあちゃんさん(関)

小学生の曾孫からのおくり物。ある日どこで見つけたか小枝を格好よく作り、「おばあちゃん杖にして」と持ってきてくれました。何時も元気で飛び回るのが好きな活発な子

頃に養子に行ったのですと連絡が途絶えていました。時は半世紀以上経った今年の7月7日。親せきのお姉さんから、三女の居場所が分かったよと連絡を受けました。そのお姉さんによると、ある件で三女から手紙をもらい、「お母さんの写真を一枚持っている」そして、私達二人の姉のことを「宝物です」と書いてあったそうです。だから、手紙から想像するに、可愛らしい素敵な大人に成長されていると感じました。安心しました。と、メールをいただきました。それで私は三女に手紙を書きました。三女から程なくして手紙が届き、きれいな字で、「手紙と写真のお礼と、父と正子さんも優しいような方でよかったです。またお手紙書かせてください」とありました。多分、文通が出来ると思います。そして、将来いつか会える日を心待ちにしています。ある昔の格言に「良い報告は体を元気にする」とあります。その通りだなーとつくづく思う今日この頃です。

みとすけTIME

MIT 真庭いきいきテレビ



真庭いきいきテレビで放送している制作番組を紹介するコーナー「みとすけタイム」です

◆ダイブ・トゥ・マニワ

「ランニングバイク」と呼ばれるペダルなしの自転車に乗り、子ども達が熱いレースを繰り広げるキッズライダー大会が、今年も開かれます。番組では、大会の開催を前に主催のメンバーに、イベントについて教えてもらいながら、MIT 職員(今石)がランニングバイクを体験。



◆まにわ市民公開講座「慢性腎臓病」

「慢性腎臓病」がテーマの講座です。慢性腎臓病が進行すると、血液をろ過できなくなる腎不全となり、脳卒中や心筋梗塞になるリスクが高くなります。講座では、講師が予防のためのポイントを分かりやすく説明しています。皆さんも番組を見て健康づくりに役立ててみてください。



その他にもこの広報に挟まれている番組表に詳しくご紹介しています。今月も真庭いきいきテレビをどうぞご覧ください。

MITホームページ
QRコード▶





▲PN ピーマン太郎さん



▲木村海音さん

はんざき足湯いい湯だな
佐藤仁衣菜さん(木津)
湯原温泉街の河川敷に、カラフルなはんざき足湯が完成しました。私は中学校の授業の一環で、足湯の土台となるモルタルの上に、タイルや小石を並べました。はんざき足湯は3月から製作に取り掛かり、小学生や地域の人など多くの人が関わっています。足湯に使われた色とりどりのタイルには、その人たちの想いが込められていると思います。湯原の新たな観光スポット



親子で木の温もりを感じる
丸山知子さん、侑虎くん(勝山)
木のおもちやで遊べるイベント「木育ふれあい広場」に

取材先で、こんにちは。



トとして、みんなに愛される場所になってほしいです。



息子と一緒に参加しました。初めて見るおもちやに囲まれた息子は、色んなものにすぐ興味を持って遊んでくれました。沢山の木のボールが入った「木のプール」では、まにぞうが描かれたボールを見つけて喜んでいました。年齢に合わせた遊びを見つけれられるのが良いですね。スタッフや知人も多く、子どもが遊ぶ様子をしながら交流もでき、リフレッシュにもなりました。

乳幼児ふれあい体験を通して
生田結愛さん(下中津井)
畝本 葵さん(下中津井)
(生田) 乳幼児の子たちと触れ合いました。抱っこすると人形で体験して想像していた以上に軽くて、かわいいなと思いました。
(畝本) 妊婦体験していたけど、本当の妊婦さんのお腹はもっと固くて重そうでした。妊婦さんに会ったときには手助けしてあげたいです。



図書館へ行こう!

本の紹介

真庭市立美甘図書館

〒717-0105 真庭市美甘4134
TEL 0867-56-2611 FAX 0867-56-2033
開館時間 9:00~17:00
休館日 月曜日、年末年始

今月のおすすめの本

『離れていても家族』

品田知美ほか／著 亜紀書房



父の不在、母のワンオペ育児と家事など、過酷な日本の家族の現実。一人ひとりが自由で、かつ頼り合える家族をどのように作ることができるのか。日本とイギリスの家族を調査、比較しながら、新しい家族像のつくり方を提案する本です。

『マヌルネコ 15の秘密』

今泉忠明／監修 ライブ・パブリッシング

600万年前から姿が変わらないといわれている世界最古の猫、マヌルネコ。そんなマヌルネコのモフモフ、変顔、知られざる生態の秘密を知ることができます。可愛い写真が盛りだくさんで、マヌルネコ愛でんこ盛りの究極の1冊です。



『飼えたらすごい生きもの図鑑』

小宮輝之／監修 中央公論新社



飼う前に知っておいてほしい生きもののあれこれを1冊にまとめました。食事や寿命、大きさなどの基礎知識をはじめ、飼うにあたってのポイントや生態を紹介。ポップなイラストとわかりやすい文章で、60以上の生きものの生態を知ることができます。

『かくれんぼべんとう』

井上よう子／監修 ひさかたチャイルド

くまくん達が野原へ持っていくお弁当を、くまくんのお父さんが作ってくれました。でも、お父さんが渡してくれたのは、お弁当の隠し場所が書いてある手紙でした。ワクワクドキドキでお弁当探し。大人の遊び心や子ども達への心遣いも感じられる絵本です。





ハルゴ ワッキョウ

真庭市栄養改善協議会の提供です

米粉のチヂミ

米粉を使ったチヂミです。季節の野菜を使ってアレンジしてみてください。

材料(4人分)

- ・ニンジン 80g
- ・もやし 1/2袋 (100g)
- ・ニラ 100g ・干しエビ 10g
- ・卵 1個 ・水 180ml
- ・米粉 180g ・ごま油 小さじ1
- ・ぽん酢しょうゆ 大さじ2

作り方

- ①ニンジンはよく洗って、皮ごとせん切りにする。もやしは洗って水気を切っておく。ニラは4cmの長さに切る。
- ②ボウルに卵を溶きほぐし、水を入れて混ぜる。米粉を入れて、さらに混ぜる。
- ③②に①の野菜、干しえびを入れ、さっくり混ぜる。
- ④フライパンにごま油を入れて中火にかけ、③の生地を流し入れる。ふたをし、中火で5分焼く。裏返し、上からフライ返しでぎゅっと押さえながら5分焼く。
- ⑤皿に盛り、ぽん酢しょうゆを添える。

1人分栄養価

エネルギー 217kcal、たんぱく質 7.5g
脂質 3.4g、炭水化物 40.6g
食塩相当量 0.7g

今月のレシピ提供

長尾 敦子さん
(落合支部)



真庭いきいきテレビでも放送します

暮らしのほっと情報
レシピ紹介 毎月第2火曜日



コスモスきれいだね

北房コスモス広場でコスモスマつりが開かれました。満開でなくとも大勢が集まっている様子を見ると、コスモスが地域を彩る存在として愛されていることを改めて感じました。

川柳「旅」

選:落合川柳会 森木純子さん

人生の旅も百寿の時代くる
都道府県全て旅して回想記
新聞のツアー欄みて旅行気分
何もかも子の計らいで旅に行く
今宵のゆ宿根旅している気分
手を引かれも一度見たい旅めぐり
旅帰り服脱ぎ散らします茶漬け
家の鍵掛けて来たかとバスの中
見送られ別行動の夫婦旅
絶景にしばし旅路の足止まり
旅に出て笑顔に戻るリフレッシュ
ストレスをお湯に流した旅の宿
旅人の乗車にときめくまにわくん
世話焼きがいて盛り上がるバスの旅
一番はやはり我が家と旅を終え
人生は1人1人が違う旅
道なかば無念の旅立ち親友偲ぶ
〈軸吟〉百色の絵の具じゃ足りぬ子の旅路 純子

岩古房恵	ヤマドリ	小谷義孝	永田寿道	横山とも子	八木順子	菊池千江子	中島忍	酔翁	佐藤彰	仲田孝江	ふみこ	竹井雪江	山根富貴子	青山萌黄	中山春子
蒜山東茅部	上水田	月田	樫東	勝山	久世	柴原	本郷	落合垂水	勝山	上水田	組	下方	勝山	上	本庄



▲PN だれでもなしおさん



高橋 啓輔
Takahashi Keisuke

湯原に生まれ、湯原に帰る

元禄元年（1688年）から続く湯原温泉の旅館「油屋」。高橋啓輔さんは、物心ついたところから家業を手伝っていたそうです。当時から、大きくなったら自分はこの仕事を継ぐんだろうと考えていたそうで、高校も商業科に行き、商売や経理を勉強。高校卒業後は、宿泊業の企業に就職したそうです。「お客さんはどういふものを目的に來ているかなど、働きながら勉強させていただきました」と話します。箱根などで約1年間勤務した後、19歳の時に湯原に帰ることに。「働き手の高齢化が進み、仲居さんもそろそろ仕事が難しいと聞いたのもあり、このタイミングで帰ろうと思ったんです」

真

MANIWA BITO

庭人

と湯原に帰ってきた理由を教えてくださいました。

旅館青年部の復活、そしてこれから

湯原には「旅館青年部」という団体があります。しかし、若手が少なく、しばらく休部していたそう。そういったところに、高橋さんを含む各旅館の若い世代が、ここ数年で帰って来ており、今年ついに活動を再開。「若手でお互いの状況などの話をできる場を設けて、活動しています」と話します。「ありがたいことに部長をさせてもらっているので、みんなの意見を聞きながら、湯原に來たお客さんに少しでも楽しんでもらえるようなイベントなどを企画運営していきたいと思っています」とやる気を見せます。今後の目標は、湯原温泉を他の有名温泉地に肩

笑顔で接客



4代目三井彦四郎
役を務める



高橋 啓輔 さん(湯原温泉)

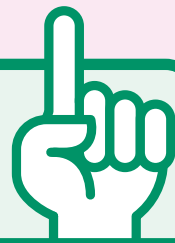
湯原温泉生まれ、湯原温泉育ち。旅館青年部長。毎年恒例の夏祭り、はんざき祭りで今年から4代目「三井彦四郎」役を務める。車やバイクが好きで、趣味はドライブ。休みのときには、真庭のまだ自分の知らない場所を見て回っている。

を並べるくらい存在にすること。「岡山といえば湯原だろというくらいになればうれしいです。僕ら旅館青年部の若い世代は、いろんな職業から帰って来て、趣味や考え方もさまざまなので、それを生かしてお客さんに楽しんでもらうとか、また湯原に来ていただくとか、そういうのが増えれば、地域としても盛り上がっていくのかなと思いますね」。高橋さん、そして湯原温泉の若者たちの今後に注目です。





健康のススメ



幼少期の子育ての悩みについて

お話：健康推進課 松田美紗 ☎ TEL 0867-42-1050 (FAX1388)

子育てには、 正解も失敗ありません。

成長発達は一一人違う

赤ちゃんの成長には、月齢によって発達の目安があります。どの時期にどのくらいのことのできるのか、親子手帳や育児雑誌などでもよく見掛けますね。首すわりやハイハイといった運動面だけでなく、母乳やミルク、離乳食の量、睡眠リズム：挙げると切りがないくらい、赤ちゃんの生活全般にわたって細かく示されています。

大切なのは、それらはあくまで一つの指標であり、成長発達は一人一人違うということです。一般的な目安と違うと不安になるかもしれませんが、個人差はあるものです。発達スピードも一定の速度ではなく、急にできるようになるときに、停滞しているときがあります。焦らず長い目で見守ることが重要です。

情報の多さに迷うことも

最近では、インターネットでさまざまな情報が得られる

ようになりました。気になることはすぐに検索、という人も多いのではないのでしょうか。便利である反面、情報の多さから逆に迷ってしまったり、いろいろ検索してみたものの、今困っていることの答えが得られなかったり、ということも多いものです。

さまざまな価値観や考え方に触れられる一方で、みんなと同じようにできることもまだまだ重視されているので、「結局どうすればいいかわからない」と思うのも当然でしょう。子育てに一生懸命な保護者ほど、悩んでしまつて子育てにつらさを感じてしまう傾向があるように思います。

母乳やミルク、離乳食の悩み

例えば、母乳やミルク、離乳食の悩み。量が足りているか、進め具合はこれで良いかなど、ストレスに感じている人も多い印象です。食事の悩みは、幼児期にも度々聞かれます。子どもの成長に直接関係することなので、ついつい

熱が入りやすいですが、量や内容よりも楽しく食べることが重視したら案外うまくいった、という場合もあります。

イヤイヤ期の悩み

そしてイヤイヤ期。1歳代後半から自立の意識が芽生え、何でも自分でやりたがり、うまくいかないとかんしゃくを起こし、親は振り回されます。健診での相談でも多い悩みです。「子どもの感じていることを言葉にして返す」、「落ち着くまで見守る」、「選択肢を与える」など、一般的なアドバイスはありますが、トライ&エラーの繰り返しで、あれこれ試してみるしかありません。昨日はうまくいったけど、今日はうまくいかないということもあります。子どもと正面からぶつかる、と、しんどいものです。ちよつとゲーム感覚で、どうすればうまくいくか実験するつもりで。斜めから向き合う気持ちで接すると、保護者も余裕を持てるかもしれません。

相談に乗ります

子どもの発達に関する相談に携わってきた中で感じるこ

とは、子育てに正解はないということです。正解がないので、失敗もあります。10組の親子がいれば、10通りの子育てがあり、親子関係もそれぞれです。親子だけどタイプが違い、なんだか合わない、自分の子どもだけど理解できない、というケースもあります。親も子も、生まれながらに持っている性格があり、育て方に影響されるものではないといわれています。子育てでうまくいかないこと、思うようにできないことがあっても、それは保護者や子どものせいではなく、組み合わせや家族の置かれている環境の問題ということも多いです。困ったこと、難しいことは、誰かに助けや支えを求めましょう。

真庭市では、保健師、栄養士、心理士がさまざまな相談に乗っています。LINEでの相談も受け付けています。「こんなことを聞いていいのかな」と思うようなことでも、不安の解消のお手伝いができたいと思います。

■真庭市子育てLINE相談▼



ぐふと まにわ 真庭 まちの話題

今年の3月から整備が進められてきた「はんざき足湯」が完成し、10月1日に竣工式が行われました。この足湯は、湯原の里振興プロジェクト委員会が、温泉街の河川敷にもとあったものをリニューアル。全長5・5メートル、はんざきの体と台座に貼られたカラフルなタイルは、地域の人たちに愛されるようにと地元の幼児や小中学生、大人が作業を手伝いました。午前7時から午後9時まで毎日開放されています。

大はんざきに癒されて 湯原温泉街に「はんざき足湯」



川のせせらぎを聞きながらくつろげる「はんざき足湯」



今後の発展を願って



作業した小中学生が入浴



貼られたタイルは約3万枚

**寒暖差を生かして栽培
蒜山農業公社がブドウ初収穫**

蒜山地域で、ブドウの産地化の取り組みが進められています。9月28日、ブドウの生産振興に取り組んでいる一般社団法人蒜山農業公社が栽培しているオーロラブラックが初めて収穫されました。収穫されたブドウは、昼夜の温度差によって色づいて、糖度も22度〜23度と申し分ない甘さです。農業公社では、整備した圃場を新規就農者の研修施設として活用予定で、蒜山地域でのブドウの農地拡大を目指しています。



たわわに実ったオーロラブラックを収穫



来場者は思い思いに地域内を巡り、鑑賞を楽しんでいました

**芸術の秋、街角で満喫
第20回落合まちかど展覧会**

9月24日〜10月1日まで、地域内のさまざまな場所を会場に、地域住民らが丹精した手作り品、芸術作品を展示したり、体験したりする落合まちかど展覧会が開催されました。20回目となる今年の展覧会は、26の会場に38の個人・団体が出展。落合総合センター内に展示した団体の一つは、テレビ放映で人気となった植物学者の牧野富太郎から着想した大きな絵手紙を飾っており、行き交う来場者の目を引いていました。

10/2 料理のおかげで長生き

池田常子さん（樫西）が10月2日に百歳を迎えられました。以前小学校教諭をしていた池田さん。趣味は短歌で、何度も新聞に掲載されたそうです。長寿は、長男の嫁の料理のおかげ、あとは運とDNAとのことです。



10/7 地域とともに10周年

旭川荘真庭地域センターは今年開設10周年を迎え、記念式典と合わせて8回目となる湯原うつぎまつりを開催しました。利用者とその家族、地域の人たちがイベントを通して親睦と交流を深めていました。



10/8 コスモスを見ながらウォーキング

北房のコスモスドームからコスモス広場までの約4kmを歩く「コスモスウォーキング」が開かれ、市内の約30人が参加しました。参加者は、コスモスを楽しみながら思い思いのペースで歩いていました。



10/10 野菜や花作りが大好き

築澤壽美子さん（中）が10月10日に百歳を迎えられました。手先が器用で、庭木の剪定や野菜・花作りが大好き。おしゃれと、好物のお肉をよく噛んで食べることが長寿の秘けつとのこと。



10/10 毎日の日記は欠かさない

福島清さん（山久世）が10月10日に百歳を迎えられました。肉や甘いものが好物で、ご飯も3食しっかりと食べているそうです。毎日、新聞を読むことと、日記をつけること、晩酌をすることが日課とのこと。



休日をはのびりと過ごす来場者

9月30日、障がいの有る人も無い人も楽しめる場所にしようという願いを名前に込めた「ないまぜマルシェ」が、中央図書館駐車場で開かれました。ジビエ肉のホットドッグやカレーライスなどの飲食物や、福祉作業所の製品を販売する店が並び、訪れた人たちは買い物を楽しんでいました。勝山保健福祉センターではユニバーサルスポーツのボッチャの体験コーナーも設けられ、子どもたちが挑戦していました。

誰もが楽しめる場所に
「ないまぜマルシェ」初開催



ユーモラスな舞台に客席は大笑い

10月14日、旧遷喬尋常小学校の講堂で、鳥の劇場による絵本「どろぼうがっこう」の公演が行われました。鳥の劇場は、鳥取県を中心に現代演劇作品の製作や上演などを行っている劇団です。公演では、泥棒学校に通う生徒と校長先生のドタバタ劇が劇場メンバーによって面白おかしく表現され、会場が笑い声に包まれました。公演の後には、出演者と観客が一緒に、劇中に出てくる体操を踊って楽しみました。

旧遷喬尋常小学校で演劇上演
鳥の劇場「どろぼうがっこう」

まにわで結ぼう！

秋のおすすめイベント

2023年

11月26日 日

10:00～13:30

SDGs未来杜市まにわを体感

さとうみまい

こうりゅうかい

里海米交流会

詳細・申し込み先

一般社団法人 真庭観光局

TEL: 0867-45-7111

(平日 8:30～17:30)



応募締切 2023年11月15日 水



ワークショップ①

美味しいおむすびの
握り方教室

講師:うどんのおよべ 及部たか子さん



ワークショップ②

米袋をリサイクルした
ポーチ作り

講師:村coto

里海米の生産者との交流のほか、「おむすびの握り方教室」と「ポーチ作り」のワークショップを二部構成で開催。作ったおむすびは昼食になります。みんなで楽しく、真庭のお米の魅力を知ろう！

● 募集人数: 15名

● 参加費: 大人 1,000円 小中学生 500円

小学生未満 無料 当日集金

● 会場: 真庭あぐりガーデン (真庭市中396-1)

● 募集要項: ①氏名(ふりがな) ②年齢 ③郵便番号、住所
④電話番号(携帯電話) ⑤ワークショップ②「米袋のポーチ作り」の参加人数(親子一緒に1つ制作する場合など) ※10歳以下の子どもは保護者のサポートが必要です。

● 持ち物: エプロン、三角
布、上履き、不織布マスク、
筆記用具、はさみ



2023年

12月 3日 日

9:30～16:00

縁結びイベント

まにわ結びの日

応募締切 2023年11月10日 金 申し込み多数の場合は抽選

神仏習合の「結びの地」でもある木山神社。縁起が良いお米を使った「おむすび作り体験」や新庄ヒメノモチを使った「餅つき体験」など、楽しみながら交流を深めるイベント。

● 募集人数: 男女 各8名 ※独身・再婚希望の人

● 参加費: 2,000円 当日集金

● 会場: 木山神社 (真庭市木山1265-1)

詳細・申し込み先

まにわブライダルプロジェクト
(ブライダルプロデュース カレン)

TEL: 080-5757-4764

(担当: 櫻井)



今月は決算特集。令和4年度の市の会計収支や財政状況をまとめてご紹介しています。こんなことをしていきますよという予算特集と合わせて、こんなことをしてきましたという決算特集は、市民の皆さんに市政を知っていただくための一つの大事な機会と思っています。数字が多くてとっつきにくく感じるかもしれませんが、ぜひ一度ご覧ください。

井上



▲PN ポムポムまにわさん

トレイルランニングの大会に初めて参加しました。ふと思いついて申し込んでみましたが、本番が近づいてくると、走り切れるか不安になっていました。しかし、始まってみると、楽しい楽しい。登ったり、下ったり、くぐったり、跳び越えたり。初めてのトレイルランニングは、新鮮で、刺激的で、最高の思い出になりました。開催に携わった皆さんに感謝です。

村松

まにわがスキップ!!
編集後記